令和6年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

(所管課)

1 施設名

県民公園太閤山ランド 都市計画課

2 施設所在地

射水市黒河

3 施設設置年度

昭和58 年度

4 設置目的

県民に休息、観賞、散歩、遊戯、運動等総合的なレクリエーションの場を提供するため、昭和58年に開園した県内最大の広域公園

5 施設概要

敷地面積:95.9ha

主な施設

- ・プール広場: 29,300㎡
- ・展望塔:鉄筋コンクリート 1,150㎡、高さ92m
- ふるさとパレス(多目的施設):鉄筋コンクリート 6,248㎡
- ・ファミリースポーツプラザ(体育館):鉄筋コンクリート 2,563㎡
- ・こどもみらい館:鉄筋コンクリート 2,610㎡

(こどもみらい館の管理状況評価は、所管課であるこども政策課で実施)

6 指定管理者

公益財団法人富山県民福祉公園

7 指定期間

3 年

令和4年4月1日

令和7年3月31日

8 利用者数及び利用(使用)料金収入の状況

(1)利用者数(人)

※この他、参考となる指標があれば追加

R2	R3	R4	R5	R6
454, 840	541, 298	738, 364	800, 544	813, 462

(2)利用(使用)料金収入(千円)

R2	R3	R4	R5	R6
39, 142	39, 816	67, 197	103, 626	104, 300

(3) 利用料金収入見込み額(利用料金制導入施設の場合)

R2	R3	R4	R5	R6
90, 620	90, 620	91, 559	91, 559	91, 559

9 評価項目

(1) 利用者数・収入の増減に対する評価

•利用者数は令和5年度比101.6%(12,918人増)、有料公園施設の料金収入は令和5年度比100.7%(674千円増)となった。

・プール広場の営業については、営業時間を短縮しているが、比較的天候に恵まれたことから、利用者数は減少したが、料金収入は増加した。

(2) サービス向上に向けた取組み

・オリジナルグッズ(シール、パズル、塗り絵など)を、既存大型イベント開催時に販売した。 ・植物管理では、スイセンとヒガンバナを試験的に植栽し、新たな緑景観を創出するととも にヘメロカリスの生育状況改善にも取り組んだ。

(3) 利用促進(収入増)に向けた取組み

・あじさい祭りは、ライトアップエリアの拡大や夜間トレーンの増車を行った。また、あじさいのイラストが描かれた傘の販売が好調であることから、継続販売とした。

(4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

①アンケート結果

(1) アングート結	木
実施方法	①あじさい祭り(6月14日~6月30日) ②駐車場シーズンパス利用者(9月8日~9月30日) ③太閤山ランド利用者(3月1日~23日)
回答者数	①1,081人 ②1,099人 ③811人
結果	①各種イベントの開催を望む声が多かった。トイレの整備の要望が多かった。 ②空中自転車の復活、ドッグランの拡充、飲食店の充実といった声が多かった。 ③花火大会の開催、キャラクターショーの開催、カフェや飲食スペースの設置といった声が多かった。
結果を踏まえた 改善事項	・キャラクターショーの開催、キッチンカーなどによる飲食サービスの確保にも取り組む。

②その他利用者の声を反映させる取組み

- ・ボランティア、地元住民、利用団体から意見聴収を行った。
- ・公園施設に意見箱を設置した。(4か所)

③主な苦情と対応

・ボート乗場で、受付時間終了前にもかかわらず受付は終了したと職員から言われた。その後、サイクリングセンターに向かったが、聞いてもいないのに「料金は2時間の料金なので今から借りても割引きはないです」と言われた。⇒謝罪後、ボート業務の委託会社に事実確認を行い改善を求めた。サイクリング職員には丁寧に接客するように指示した。 ・正面入口の低木が県道にはみ出しており、通行の邪魔であり危険なため、公園境界線まで刈り込むよう要望があった。⇒剪定業務を再委託している業者に、刈り込み位置を調整するよう伝えた。また、境界線までに納めるには抜根が必要だったので、別途、造園業者に依頼した。 (5) 個人情報保護の取組み

・個人情報に関する指針を定め、職員に周知を図っており、適切な個人情報保護が図られている。

(6) 関係団体との連携

・あじさい祭りを、地元地域等17団体と実行委員会を組織して開催した。

(7)施設・設備の維持管理

・不具合や劣化等について保守・点検を実施し、必要に応じて修繕を行うなど、適切に維持管理を行っている。

(8) 危機管理・安全管理などの取組み

・都市公園緊急事態対応マニュアルを作成し、緊急時の対応方法や連絡体制を定めるなど、適切に危機管理・安全管理に取り組んでいる。

10 所管課の管理運営確認状況

- ①定期報告の受理
- ②維持管理・運営状況等の担当職員現地確認
- ③個人情報に関するトラブルの有無
- ④危機管理・安全管理上のトラブルの有無

有/	回数(有の場合)
有	12
有	6
無	_
無	_

11 今後の課題等 (収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観。	占から全額	8の課題を記載)
--	-------	----------

・公園の魅力向上のため、公募設置管理制度(Park-PFI)を活用し、本公園における民間活力を導入したジップライン、樹木の上でのアスレチック等のアクティビティ施設を整備することとなり、令和7年度以降も来場者数増に努めつつ、かつ利用者が安心して快適に楽しむことができるような取り組みを進めてもらいたい。